

## 「過労死等の労災補償状況」（平成 25～27 年度）

厚生労働省では、過重な仕事が原因で発症した脳・心臓疾患や、仕事による強いストレスが原因で発病した精神障害の状況について、労災請求件数や「業務上疾病」と認定し労災保険給付を決定した支給決定件数などを年1回、取りまとめている。

以下は、過去3年間の状況を、「道路貨物運送業」や「自動車運転従事者」に着目して抜粋したものである。

### 【脳・心臓疾患】

#### ○請求件数の多い業種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	業 種	件数	業 種	件数	業 種	件数
1	道路貨物運送業	124	道路貨物運送業	120	道路貨物運送業	133
2	総合工事業	56	その他の事業サービス業	48	総合工事業	48
3	その他の事業サービス業	47	総合工事業	42	その他の事業サービス業	45
4	道路旅客運送業	42	飲食店	39	飲食店	38
5	職別工事業 ※	37	道路旅客運送業	33	職別工事業	38

※「職別工事業」は、設備工事業を除く。

#### ○支給決定件数の多い業種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	業 種	件数	業 種	件数	業 種	件数
1	道路貨物運送業	94	道路貨物運送業	77	道路貨物運送業	82
2	総合工事業	13	飲食店	18	総合工事業	16
3	その他の事業サービス業	13	総合工事業	16	飲食店	15
4	飲食店	12	道路旅客運送業	12	その他の小売業	11
5	道路旅客運送業	9	その他の事業サービス業	10	職別工事業	9
					情報サービス業	9

#### ○請求件数の多い職種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	職 種	件数	職 種	件数	職 種	件数
1	自動車運転従事者	159	自動車運転従事者	143	自動車運転従事者	153
2	建設従事者 ※	63	建設従事者	42	営業職業従事者	54
3	一般事務従事者	45	商品販売従事者	40	建設従事者	40
4	営業職業従事者	44	営業職業従事者	37	商品販売従事者	38
5	商品販売従事者	34	その他のサービス従事者	34	法人・団体管理職員	37

※「建設従事者」は、建設躯体工事従事者を除く。

○支給決定件数の多い職種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	職 種	件数	職 種	件数	職 種	件数
1	<b>自動車運転従事者</b>	<b>93</b>	<b>自動車運転従事者</b>	<b>85</b>	<b>自動車運転従事者</b>	<b>87</b>
2	営業職業従事者	21	法人・団体管理職員	24	法人・団体管理職員	22
3	商品販売従事者	16	営業職業従事者	14	営業職業従事者	20
4	その他の管理職業従事者	16	飲食物調理従事者	13	飲食物調理従事者	14
5	建設従事者	13	商品販売従事者	12	建築・土木・測量技術者	13

◎以上、過去3年間の脳・心臓疾患に係る労災請求件数及び支給決定件数において、業種別では「道路貨物運送業」が、職種別では「自動車運転従事者」（ただし、道路貨物運送業とは限らない）が群を抜いて多く、トラック運転者が過重労働による過労死等のリスクに晒されている状況が如実に窺える。

【精神障害】

○請求件数の多い業種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	業 種	件数	業 種	件数	業 種	件数
1	社会保険・福祉・介護事業	119	社会保険・福祉・介護事業	140	社会保険・福祉・介護事業	157
2	医療業	96	医療業	95	医療業	96
3	<b>道路貨物運送業</b>	<b>73</b>	<b>道路貨物運送業</b>	<b>84</b>	<b>道路貨物運送業</b>	69
4	情報サービス業	56	その他の事業サービス業	64	情報サービス業	58
5	その他の小売業	53	その他の小売業	51	総合工事業	54

○支給決定件数の多い業種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	業 種	件数	業 種	件数	業 種	件数
1	社会保険・福祉・介護事業	32	<b>道路貨物運送業</b>	<b>41</b>	<b>道路貨物運送業</b>	<b>36</b>
2	<b>道路貨物運送業</b>	<b>24</b>	社会保険・福祉・介護事業	32	社会保険・福祉・介護事業	24
3	医療業	22	医療業	27	医療業	23
4	その他の事業サービス業	20	飲食店	25	その他の小売業	21
5	総合工事業	19	総合工事業	18	情報サービス業	20

○請求件数の多い職種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	職 種	件数	職 種	件数	職 種	件数
1	一般事務従事者	227	一般事務従事者	210	一般事務従事者	241
2	商品販売従事者	90	商品販売従事者	88	営業職業従事者	90
3	<b>自動車運転従事者</b>	<b>84</b>	<b>自動車運転従事者</b>	<b>71</b>	商品販売従事者	86
4	営業・販売事務従事者	78	営業・販売事務従事者	66	<b>自動車運転従事者</b>	<b>77</b>
5	製品製造・加工処理従事	68	法人・団体管理職員	63	介護サービス職業従事者	70

○支給決定件数の多い職種

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	職 種	件数	職 種	件数	職 種	件数
1	一般事務従事者	50	一般事務従事者	56	一般事務従事者	61
2	商品販売従事者	26	法人・団体管理職員	39	法人・団体管理職員	42
3	<b>自動車運転従事者</b>	<b>26</b>	商品販売従事者	34	<b>自動車運転従事者</b>	<b>34</b>
4	営業・販売事務従事者	21	製品製造・加工処理従事	31	商品販売従事者	25
5	製品製造・加工処理従事	21	<b>自動車運転従事者</b>	<b>29</b>	建築・土木・測量技術者	24

◎以上、過去3年間の精神障害に係る労災請求件数及び支給決定件数において「道路貨物運送業」は、請求件数は3年間を通じて業種別第3位だが、支給決定件数は最多である。

職種別では「自動車運転従事者」が、請求件数・支給決定件数ともに第3～5位を占めており、精神的負荷も高い職種であることを示している。